

天草剣道連盟だより



★ 平成28年度秋季剣道大会

期日 平成28年10月30日(日) 午前9時開会 会場:天草市総合武道館 剣道場
参加者数:193名 <<大会結果>>

	優勝	2位	3位	3位
小学4年 以下の部	楠浦剣友会 A	榮芯館A	姫戸少年剣 道クラブ	松島剣誠会A
小学5・6 年生の部	牛深少年剣 道クラブ	楠浦剣友会 A	栖本少年剣 道クラブ青 志会	天武館A
中学生の 部	有明中学校A	本渡中学校	稜南中学校	河浦中学校A
高校生男 子の部	山下慎人 (天草高)	小倉隆成 (天工高)	溝口達也 (天草高)	笠田敏仁 (天草高)
高校生女 子の部	田嶋美空 (上天草 高)	谷川 樹 (拓心高)	野嶋美芳 (天工高)	



小学5・6年生の部



高校生男子の部



中学生の部



楠浦剣友会A



牛深少年剣道クラブ



有明中学校A

秋季剣道大会をふり返って

天草剣道連盟事務局長 泉 眞喜夫

秋季剣道大会では、審判長を務めさせていただいた。小学4年以下の部14チーム、小学5、6年の部11チーム、中学生の部11チーム、高校生男子の部15人、高校生女子の部6人の参加があった。参加チームの減少と多くの試合を経験させたいという思いから、予選ではリーグ戦方式を採用した。4チームのパートに入れば、最低3試合は試合ができ、上位2チームは、決勝トーナメントに進出して、更に試合を続けることが出来た。出来るだけ多くの試合を経験させたいという事務局の願いは達成出来た反面、小中学生の部の閉会式が終了したのは午後1時半を過ぎていて、閉会式まで参加したチームは、空腹感と疲労感が大きかったのではないかとと思われる。選手諸君は、当日の朝食は、いつもより早い時間に食べてきていると思われるので、次回からは、少々早くても予選リーグが終了した時点で昼食時間を設けても良いのではないかとと思う。

試合内容としては、小学生の部の決勝戦は、いずれも大将戦までもつれ、逆転で優勝が決定するというスリリングな展開となった。中学生の部は、有明中が順当勝ちした感があった。高校生の部の決勝戦は、共にすばらしい面が決まり、小中学生に見せたいほどの好試合であった。全体的にもっと基本をしっかり身につけて欲しいと感じた。指導者のみなさんには、試合結果を急がず、正しい構え、まっすぐ刃筋の通った、足腰からの打突、残心、はっきりとした大きなかけ声などの指導をお願いしたい。

最後になりましたが、審判、役員のみなさんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

第7回西山弘杯争奪剣道大会

：上天草市松島総合センターアロマ



第7回西山弘杯争奪剣道大会より

六段合格 おめでとうございます！

打太刀 山下誠悟
仕太刀 田中大心

祝 優勝

平成二十九年二月五日（日）午前九時開会
上天草市松島総合センターアロマに於いて、第七回西山弘杯争奪剣道大会が開催されました。この大会は、一般の部にシニアの部、ジュニアの部に分かれ、三人制で行われ、天草剣道連盟から多数の選手が試合に臨みました。その結果、山会チーム（平田副会長、金子会計、山事務局長）が優勝しました。日頃、熱心に稽古されている成果です。来年も優勝を目指します。笑顔で話されました。



平成28年度秋季大会より

剣道功労賞受賞

長年に渡り少年剣道の指導をされている、上天草支部山下隆明先生に、天草剣道連盟より功労賞が贈られました。「子供たちのお陰で、自分が成長しました。ありがとうございました。」



牛深支部 福本高志さん

期日：平成28年11月13（日）
場所：名古屋 枇杷島スポーツセンター

昇段への取組み

今回、4回目の挑戦で昇段することができましたが、1回目・2回目に挑戦した際は、思い通りにできなかったなどという事を覚えています。相手の動きは見えるのですが、体が思うように動かない。単純に稽古不足を実感しました。3回目は手ごたえがあったのですが、まだまだ稽古がたりなかったと思います。そして、4回目で運よく合格できましたが、前回より集中していたのかなという印象です。

普段の稽古の中で、意識してやってきたことは、「打つ機会を見極め打つ」という事です。多分、皆さんも稽古の中で、「あっ、さっき打てれば」という瞬間や、「今、打たれたら負けていた」という瞬間があると思います。そこを逃さず無意識に打てるように心がけてはいますが、まだまだ見逃すことが多いです。

最後に、普段稽古をやって頂ける方々に感謝するとともに、これから審査に臨まれる方々の一助となるよう稽古を続けたいと思いますので、今後ともよろしくお願いたします。



上天草支部 松尾静志さん

六段合格 おめでとうございます！

平成28年8月28日に、山口県で行われた六段審査会で合格させていただきました。これも西山弘先生をはじめ、天草剣道連盟の先生方、上天草剣道協会の先生方の熱心なご指導のおかげであり、多くの先生方から、お祝いの言葉をいただきました。この場をお借りしまして、本当にありがとうございました。私は六段審査に向けて、①溜め②打ち切る事③攻め続けること、この3点を意識しながら、稽古に励みました。過去には、打ち急いで無駄打ちが多かったり、溜めがなく打たれまいとして、打突後に体勢が崩れたりした反省がありました。審査では、十分に攻めて、溜めて打ち切る事が出来、初太刀が取れました。今回が最もよい内容で立ち合いが出来たことを、評価されたのではないかと思います。今後は、六段に恥じないような剣道ができるように、精進すると共に剣道発展に向けて努力していきたいと思います。今後ともご指導宜しくお願致します。